

## 2025年度 学校関係者評価報告書

学校法人 立志舎  
東京法律公務員専門学校  
学校関係者評価委員会

自己点検・自己評価実施委員会が作成した「令和6年度自己評価表」を基に学校関係者評価を行いました。その結果を以下の通り報告いたします。

### 1. 2025年度 学校関係者評価委員会

#### <委員>

|     |        |                 |                |
|-----|--------|-----------------|----------------|
| 委員長 | 山崎 勇作氏 | 立志舎高等学校         | 事務長            |
|     | 及川 薫氏  | 防衛省自衛隊 東京地方協力本部 | 高円寺募集案内所 所長    |
|     | 岡島 勇太氏 | アディーレ法律事務所      | 名古屋栄支店 弁護士     |
|     | 木寺 諒磨氏 | 株式会社リログループ      | 人材開発室 人財採用グループ |
|     | 中本 正幸氏 | 株式会社新聞ダイジェスト社   | 代表取締役社長        |

#### <事務局>

|         |             |       |
|---------|-------------|-------|
| 豊 重 一 成 | 東京法律公務員専門学校 | 校長    |
| 浅 井 幸子郎 | 東京法律公務員専門学校 | 教務部課長 |
| 柚 木 健 輔 | 東京法律専公務員門学校 | 教務部課長 |
| 吉 田 隆   | 東京法律専公務員門学校 | 教務部課長 |

### 2. 学校関係者評価委員会の開催状況

開催日時：2025年5月13日（火） 10：00～11：30

開催場所：学校法人立志舎 アルカタワーズ校舎 AT13 教室

### 3. 学校関係者評価結果

#### 【認定内容結果】

- 3：基準を満たしており、特筆すべき取り組みを行っている
- 2：概ね基準を満たしている
- 1：基準を満たしておらず改善が必要

## I. 2024年度重点目標と達成計画について

- 重点目標1 資格取得率の向上
- 重点目標2 就職率・公務員合格率の向上
- 重点目標3 退学率の低減
- 重点目標4 学生満足度の向上
- 重点目標5 志願者数・入学者数の増加

| コメント  | 評価 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね資格の取得率が向上しているところが評価できる。</li> <li>・検定試験の合格率の高さと就職率の良さが際立っており、生徒に進学先として推薦もできるかなというふうに思っている。</li> <li>・退学率の低減については、大幅に改善という記載があったが、実際どのぐらい改善されたのかというところがもう少し具体的に分かるように記載されるとよい。</li> <li>・退学率について令和6年度改善された具体的な取り組みというのを教えていただきたい。<br/>→ 令和6年度からカウンセリングルームを設置したことに加え、同学年の担任の連携ならびに同学科コースの担当者による連携という、横と縦の連携を強化したことが退学率の低減につながったと事務局から回答。</li> <li>・ゼミ学習によるコミュニケーション能力の育成や学校に居やすいということになれば学生の満足度もどんどん増していくと思うので、この学習方法で続けていってほしい。</li> <li>・志願者入学者数に関しては、ここ数年ではほぼ横ばいになっていると思う。4年前5年前から比べるとやはり少なくなっている部分はあると思うが、こちらに関してはまだ改善点はあるのかなというふうには感じている。</li> <li>・全てにおいて基準を満たしており特筆すべき取り組みを行っているとは評価できる。</li> </ul> | 3  |

## II. 評価項目別取り組みについて

### 基準1 教育理念・目的・育成人材像

| コメント  | 評価 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を見る限りやはりゼミ学習が基盤になっており、これにより明るく楽しい学園生活、資格取得実績、公務員試験合格実績、民間企業就職実績を実現できているのだと思う。私の在学中もしっかり徹底されて行われていたことが、かなりの年月が経っても継続されており、これにより学生から信頼され信用される学校を作ることができていると思う。</li> <li>・開校以来実施しているゼミ学習により、資格取得実績、公務員試験合格実績及び民間企業就職実績が両立し成果を出せていると感じた。都市部で顕在化しつつある公務員離れの現象に対応する取り組みとして有効であると思う。</li> <li>・実際に学生と触れ合う中で十分にこの教育理念に即した人材が実際に入社に至っており、そういったことも本当に目の当たりにしているので、この点に関して問題ないと感じている。</li> </ul> | 3  |

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・やはりゼミ学習を何十年もやってきた結果であり、いろいろな試験などで合格者を多く出し、就職率も100%というのは素晴らしいことだと思う。今はコミュニケーション能力の欠如も問題になっているが、やはり18歳ぐらいになってきて、人としゃべることができないというのは困ることが多いので、コミュニケーション能力を養うためにもこのゼミ学習が大いに役立っていると思う。</li> <li>・基準を満たしており、特筆すべき取り組みを行っており、ゼミ学習の導入が資格取得実績、就職実績の向上に大きく貢献をしていると評価できる。</li> </ul> |  |
|--|--|

基準2 学校運営

| コメント   | 評価       |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を見る限り法令遵守の規程など初期規程が整備されていてかつ、顕著な成果を収めた職員は、その都度表彰や昇進試験時に人事考課をしているということ、組織図による意思決定の明確化と組織としての体系がしっかり確立されていると思う。</li> <li>・セキュリティ強化の上全教職員にパソコン貸与をしていて、しっかり業務改善等にも試みていると思われる。</li> <li>・人事制度プロジェクトを立ち上げて定期的に会議をやっていると記載があるが、具体的にどういう問題があるのか、それをどのように改善に向けて行っているかというところをもう少し具体的に書かれているとよいと思う。</li> <li>・独自のゼミ学習を通じ、資格取得・就職及び明るく楽しいキャンパスライフの3本柱の追求、そして、それに対する信頼と支持を得ており成果が出ていると思う。またワークライフバランスについて定期的に会議を行い勤務環境の改善等を図られており良いと思う。</li> <li>・資格・就職・キャンパスライフの3本柱は、報告書だけではなく、実際に私が携わる学生からもこの3本柱が実現されているとの印象を受けているので、問題ないと感じている。</li> <li>・合格もさることながらやはり学生のために就職相談室や学生相談室、職員のためにハラスメント防止規程、ストレスチェックなどいろいろな幅広いケアをしているのがすごくよいと思っている。</li> <li>・資格を取得するだけでなく、キャンパス活動も重視しているところがすごく大切だというふうに思っている。</li> <li>・管理などシステムのことについても最近ではタイムカードもなくなり、コンピューターで処理するようになった。すぐ時代に取り残されてしまうので、コストの面も十分考えなければいけないが、そういった時代の先端技術を取り入れている学校のほうも運営していったほうが良いかと思う。</li> </ul> | <p>3</p> |

基準3 教育活動

| コメント   | 評価       |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか学生が自分で将来を見据えて、どのような勉強をしていくかなど具体的に見えないことが多いと思うので、これを学校のほうで社会が求める人材像というところから目標を明確化してカリキュラム編成している。それに従って頑張っていくことで就職率や資格取得実績が100%に近い数字という結果に繋がっているようで、しっかり実施ができていると思う。そのなかでも採用担当者による説明会や実際に学校と関係のある実務家と話をする機会を設けたりして、そうした密な関係性はそのまま継続して行ってほしい。</li> <li>・官公庁及び企業の人事担当者から直接話を聞ける機会やゼミ学習により人間性の涵養に努めており 良い取り組みが成果につながっていると思う。</li> <li>・学生の成績評価を基準に基づき厳正に管理し評価を公表しており、学校の信頼性も向上していると感じる。</li> <li>・資格取得にもつながると思うが、十分な教育がなされており、成果をしっかりと上げる学生が非常に多いと思っている。</li> <li>・学校の中で1年生と2年生の交流といったものをもっと深めてもらえれば、入社後社会に出ても先輩と後輩のつながりというのが強くなり、今後社会に出てから飛躍的に活躍していけるのではないかと感じているので、今後検討してほしい。</li> <li>・入学してからすぐに行われる就職セミナーや官公庁説明会など、いろいろキャリアプランを考える機会があることが、すごくいいことだと思っている。また、採用担当者の生の声を聞いたりすることで学生の夢が現実味を帯びてくるような感じがする。</li> <li>・基準を満たしており、特筆すべき取り組みを行っている。カリキュラムの細やかさや社会のニーズへの対応また GPA の算定など徹底した社会が求める人材像のレベルに到達をしている。</li> </ul> | <p>3</p> |

基準4 学修成果

| コメント  | 評価       |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標のところでは就職率100%となっているのでこれが実現できていない。かなり高い目標ではあると思うが、掲げたからには、実現すべきであると思うので、何か改善をすべきであると思う。</li> <li>・法律学科（4年制）では、就職率だけではなく進学率も考えなければならない。就職率はほぼ100%を実現させており、進学についてももしっかり結果が出ていて素晴らしいと思う。進学先とか就職先について、どういったところに進学・就職しているのかも追って検討できるとよりいいと思う。</li> <li>・法科大学院に進学した卒業生が、司法試験に合格したか否かといったその後の結果も追えていけるとよいと思う。</li> <li>・資格試験合格率が高く、カリキュラムの成果が出ているので、素晴らしいと感じた。</li> </ul> | <p>3</p> |

|  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産ビジネス学科の卒業生が毎年多数入社している。ここ数年での離職者も少なく、入社者全てが宅建士の資格取得をした状態での入社となっているので、これ以上の成果はないと感じている。</li> <li>・マシントレーニングを入れているということで、災害などがあつたときにすぐ行けるように体力もつけておくべきなので、こういうものを入れるということはすごく良いと思うし、受け入れる側の官公庁もそういうことを期待していると思うので、継続してやってほしい。</li> <li>・基準を満たしており特筆すべき取り組みを行い、熱心に取り組んでいる様子が分かる。</li> </ul> |  |
|--|--|

基準5 学習支援

| コメント  | 評価       |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・4年制コースは在学期間が非常に長いので、そうすると在学中に当初の目標と違った形の目標を持つことも多くなるので、そこに柔軟に対応していたのは、私が在学していた頃から同じで、それぞれ目標が変わっていき希望する指導が変わる中でも柔軟に対応できているというのは素晴らしいことであると思う。</li> <li>・課外活動等についても球技大会や文化祭などはすごく学生が楽しそうに盛り上がっていると思うし、ホームページを見てもその雰囲気が分かりやすくなっているので非常に良いと思った。</li> <li>・就職相談室における各種支援が充実し、学生が安心して通学できる環境が整っており、とても素晴らしい取り組みだと感じた。</li> <li>・先生との関わりというのも非常に密になっており、学校の数字上の目標を達成させることのみで固執するのではなく、一人一人の学生に向き合った進路を提案しているというのは評価できる。</li> <li>・カウンセラーや相談室を設置して学生のケアをしっかりとしているというのはすごくいいと思う。</li> <li>・クラブ活動を限られた環境の中やっていくのは非常に大変かと思うが、クラブ活動をやりたいという学生は多いかと思うので、こちらもあわせて盛り上げてほしい。こうした取り組みは、充実した学生生活を送ってほしいという思いでやっているのがよくわかるので、評価できる。</li> <li>・概ねその基準を満たしていて 特筆すべき取り組みを行っている。またクラス担任のきめ細かい相談や指導により現在の高い進学就職実績を構築していると言えるだろう。</li> </ul> | <p>3</p> |

| コメント   | 評価       |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を見ると危機管理マニュアルを法令に従って見直していく必要があるという記載があるが、これは現時点で問題があつてそれを改善する必要があるという趣旨なのか、それとも随時アップデートをしていくことを心がけるといふ趣旨なのか確認させてほしい。<br/>→ 今あるものを随時アップデートしていくという趣旨のものであると事務局から回答。</li> <li>・現時点で何か問題があつてそれが改善できていないということではなく、今あるものが当然基準を満たした上でさらにブラッシュアップやアップデートしていくことであれば当然それは続けなければいけないことだと思う。この危機管理マニュアルは学生を預かるうえでとても大事なものになってくると思うので、しっかり対応できていると思う。</li> <li>・司法試験もすでにパソコンでの対応が始まっているようなところもあり、やはりこのあたりはしっかり学生のうちから慣れていくというのは必要だと思う。それについては、Wi-Fi 環境の整備とタブレットの練習などで対応できていると思う。</li> <li>・インターネット環境が整備され、オンライン授業が行える体制にあり、環境・施設・設備に関し教育上支障はないと思う。</li> <li>・東京法律1号館の校舎の老朽化が進んでいるのかなというふうに感じている。机や椅子なども老朽化が進んでいると思う。ただ教育環境に差し支える程度のものではないので、今後の課題として対応を検討したほうがよいと考える。</li> <li>・Wi-Fi も設備されており、オンライン授業もやっているということで、高校でも行っているのかという問い合わせが来ている。うちはやってはいないので、専門学校での取り組みを高校のほうでも入れていかなければいけないかなと思っているので、こういう点では非常によいと思う。</li> <li>・高校では防災委員を務めており、他の先生から言われることは、錦糸町は水害が結構多いところなので、水害に対する訓練、たとえば高い階や屋上に上がるなどの避難訓練も取り入れた方が、よいのではないかという意見もある。そのため、この点について検討してみるとよいと思う。</li> <li>・地震などの緊急時に女子学生のために管理するものとして生理用品などもストックをしておくという意見も多くあるので、専門学校でもそういったことを踏まえて対策を練っていったほうがよいと思う。</li> </ul> | <p>3</p> |

基準7 学生の募集と受入れ

| コメント  | 評価       |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・受入れ・募集ということだが、ホームページに掲載されている具体的な数字がとても分かりやすく、見やすい広告になっていると思う。その中でも法令遵守をしながら、真実性明確性を担保しながら広報を中心に作成しているということで、やはり一番分かりやすいのが具体的な数字だと思う。合格実績などがかなり見やすいかたちで表示されているのですごく分かりやすいと思う。</li> <li>・卒業生の声など実際入学して体験した人たちの声を本人たちの了承のもとに掲載されているので、それも非常に有益な情報の提供になっていると思う。</li> <li>・XやInstagramなどを使った広報活動もされているので非常に積極的に広報活動していると思う。どうしても少子化の問題があって、おそらく人数をどこまで確保できるかというところの問題はあるとは思うが、そのなかでできる限りの募集活動、広報活動を行っていると思う。</li> <li>・入学希望者及び保護者の方が安心して入学できるよう信頼を得られる内容になっており非常に良いと思う。</li> <li>・各種 SNS に対応した情報提供及びオンラインによる相談会を行い、入学希望者がアクセスしやすい環境にあり非常に良いと思う。</li> <li>・4・5年前のコロナ前には、名古屋や関西の立志舎全ての学生が集まって合同企業説明会をやっていた賑やかな状況を知っている者からすると、やはり学生数は本当に減少したと感じている。ただ基準としては、現状の世の中の情勢等々を鑑みて、今できるところの最大限の成果にはなっているのではないかと思っている。</li> <li>・オープンキャンパスをやっているところを見るが、非常に丁寧に対応していると思う。募集して入学させただけではなく、学生へのケアもしっかりしてやっている。実際に期待して入ってきた学生にそれだけの成果を出してもらい、卒業してもらおうというところでは 十分基準に満たしていると思う。</li> <li>・オンラインによるオープンキャンパスや進路相談会もやっているということだが、オンラインの難しさがあると思う。これからの時代 こういうこともどんどんやっていかなければいけないのかなと思うので、私の高校の方でもこういうのを参考にできたらいいと思っている。</li> <li>・基準を満たしており、特筆すべき取り組みを行っている。インターネットなどをうまく使いながら学生や保護者にとって分かりやすい周知を行っている。</li> </ul> | <p>3</p> |

基準8 財務

| コメント  | 評価 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まっている手続きにのっとして問題なく予算も施行されているようであるし、情報開示等の準備もされているようなので、何かあったときに対応できるという意味では、もうこれ以上ないことはやっていると思うので、あとは内部での監査等がしっかり働いていれば特段問題ないと思う。</li> <li>・資料を見る限り規程に基づき適切に管理されているというふうに認識している。</li> <li>・非常に細かく管理されているのではないかと思う。予算も決められており、その中で修繕などもやっているかと思う。また、給料に関しても滞りなく支払われていると思うので問題ないかと思う。</li> <li>・概ね基準を満たしている。近年の少子化の影響も大きいと思う。</li> </ul> | 3  |

基準9 法令等の遵守

| コメント  | 評価 |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には法令遵守等については問題なく行われていて、その中でも推進管理者や遵守規程等が設けられているので、あとは外部講師を招いて人権研修等されているので特段問題ないと考えている。</li> <li>・学生向けに SNS 利用についてのガイドラインというものを配布していると書いてあるが、昨今、若者が悪意なくアップする動画などで犯罪者になってしまうようなこともあるので、そのあたりを周知し、社会人になるにあたって必要な知識や経験をしっかり教育していけるとよいと思う。</li> <li>・信頼され支持される学校づくりを基本目標に教職員による毎年の人権研修受講の義務付けを実施し、法令遵守規程を作成しており適切に実施されていると感じた。また個人情報に関しても規程に基づき適切に管理されているので非常にいい状態だと思う。</li> <li>・私が見ている限り、学生さんと先生との結びつきが非常に強い。それは本当にとってもいいことではあるのだが、一方で個人情報の取り扱いであったり、おざなりになってしまう場面を誘発してしまう可能性も秘めているのではないかなと感じているので、そのあたりは引き続き注意をしていただければと思う。</li> <li>・学生の情報またその親族の情報とかも得ていると思う。USB メモリーで個人情報を持ち出すなどはないとは思いますが、そのあたりをもう一度確認をする必要があるのではないかと思う。</li> <li>・SNS 利用についてのガイドラインも配布してあるということだが、高校生もどうしても軽はずみでやってしまうところがあるかと思うので、このあたりについてもう少し引き締めも必要ではないかと思っている。</li> <li>・基準を満たしており、特筆すべき取り組みをおこなっている。研修などの実施を積極的に行い、ホームページ上でも公開し熱心に取り組んでいる。</li> </ul> | 3  |

| コメント  | 評価       |
|---|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料には、クリーンアップキャンペーンとかスポーツゴミ拾い大会とか夏体験ボランティアに参加していると書いてあるが、私の学生時代はこんな名前がついてはいなかったと思うけれども、積極的に区役所とかと連携してゴミ拾いをしていたレベルだったものが、ずっと継続してきたからこそ、このように名前のあるものになったのではないかと思っている。また私が在籍していたときにも、地域のお祭りのお神輿を担ぎに行くととてもいい経験になったと思っている。</li> <li>・学生は、地域活動の何がいいのかは分からず、また、何のためになっているかも分からないのがほとんどなので、先生方が積極的に背中を押してあげるとよいと思う。</li> <li>・学生ボランティア活動の推奨という各地域イベントの参加により地域に根差した学校づくりに努めており良いと思う。今後も継続的に実施してほしい。</li> <li>・昨年当社にて社員向けの宅建士の授業を行ってもらっており、例年になく宅建士の合格者を出すことができた。学校の中での取り組みだけではなく、直接社会に加わったそういった取り組みの一つというふうに特筆すべき事項と言えるような取り組みもされていると実感している。</li> <li>・地域の方々の理解を得るために、依頼があったら積極的に受けていくというのは、非常にいいことであると思う。なるべく期待に応えていくというかたちで、時間を作れる体制を築いて、しっかり学生を指導していただければと思う。</li> <li>・概ね基準を満たしている。地元地域との交流などを積極的に行っている。</li> </ul> | <p>3</p> |

**【今後の取り組み】**

事務局は各委員からの意見を参考に、重点目標達成に向けた具体的な施策を検討し、実行する。

退学率の低減に関する取り組みについて、カウンセリングルームの運用状況や教員による学生フォローの効果を検証する。

志願者数・入学者数の増加に向け、募集戦略の見直しや広報活動の強化を検討する。

事務局は各委員からの意見を参考に、各項目に関する具体的な施策を検討し、実行する。

校舎の老朽化、防災対策、SNS 利用ガイドラインなど、具体的な課題に対する改善策を検討する。